

	開催 集落	要望	担当課	回答
1	蘇刈	帯状疱疹予防接種案内封書を受取、1回目の予防接種は完了したが、2回目の予防接種用紙が届かず未だに2回目の予防接種が出来ていないといった手続きの混乱が見られたが、役場から対象者に対してどのような流れで2回目の案内を郵送をしているのでしょうか？	保健福祉課	各予防接種については町役場保健福祉課予防係で管理しており、対象者が接種後に各医療機関から「接種完了票」の通知を受け、予防係で確認し記録しています。帯状疱疹予防接種については、「不活化ワクチン」は2回接種、「生ワクチン」は1回の接種が必要です。「不活化ワクチン」は1回目の接種から2か月後以降に2回目の接種が可能で、接種機関の間違いないように1回目の接種から2か月経過後に対象者へ順次郵送しています。
2	蘇刈	蘇刈集落内の浸水対策で河川の暗礁の整備事業を行っていただいたが、どのような対策や効果を期待している工事なのか集落へ説明がないので説明をしていただきたい。また河川の下流（海付近）土砂堆積も浸水対策として定期的に取り除いてほしい。	建設課	令和8年度に計画している河川内の土砂除去（寄洲）を行い河川内の流水状況の確認や効果等を検証しながら対応を進めていきたいと考えております。 河川下流側（海付近）の土砂堆積の取り除きに対しては、場所の特定が出来ないが、こちらで思っている場所であれば、大型重機を中に入れないと、除去は困難である為、計画を立て対応して参ります。
3	蘇刈	蘇刈集落の海岸の砂利や砂浜の崩壊が見られるので、またそれに伴う観光資源としての魅力維持と管理方法について検討して欲しい。	建設課	県管理施設である蘇刈海岸については、県への依頼をお願い致します。
4	蘇刈	耕作放棄地が多いのでヌカカが増えている気がする。耕作放棄地とヌカカ増加の因果関係はありますか？	農林課	ヌカカは全国的に広く分布しており、特に海や川、沼、田んぼ、森林の渓流など水辺に多く生息しており、耕作放棄地とヌカカ増加の因果関係は耕作放棄地に多くの水たまり等があるとヌカカの増加の要因かもしれませんが、因果関係については不明です。
5	蘇刈	蘇刈集落の海岸沿い（墓付近）にポイ捨てが増えているエリアがあるので、海岸沿いにポイ捨て禁止などの看板設置を検討して欲しい。	町民生活課	区長立会のもと場所を確認の上、看板設置を行いました。
6	蘇刈	ゴミのポイ捨て禁止条例なども検討して欲しい。	町民生活課	検討しましたが条例制定まで至っていません。現在は廃棄物処理法で対応しております。
7	蘇刈	過去に農地の土壌改良された農地を使ったが、石や岩などが散乱しており、畑として使うのに大変な思いをした。次回以降このようなことがないようにしていただきたい。	農林課	今後は土壌改良（基盤整備事業）等の工事の際には、受注業者へ指導いたします。

	開催 集落	要望	担当課	回答
8	蘇刈	瀬戸内町民憲章を改めて周知して欲しい。	総務企画課	様々な場面において、随時周知を図ります。
9	蘇刈	蘇刈～ホノホシ海岸、ヤドリ浜にかけて自動販売機がないので、観光対策などにおいても必要だと感じるので設置の推奨をしてほしい。	水産観光課	維持管理や防犯上の観点等調査しつつ、各機会をとらえながら、必要に応じて推奨していきたいと思います。
10	蘇刈	ホノホシ海岸へ入る交差点の看板が小さいので大きく見えるような看板設置を検討して欲しい。また東方へ向かうホノホシ海岸やヤドリ浜までの道のりにもホノホシ海岸やヤドリ浜まで●kmといった案内看板設置も検討して欲しい。	水産観光課	ホノホシ海岸入口の案内板については、予算を考慮した上で取替の必要性を調査します。また、ホノホシ海岸やヤドリ浜まで、後〇Kmといった看板についても、管理者の許可含め、今後設置の必要性を調査したいと思います。
11	古仁屋 ①	町営住宅の申込条件と課題	建設課	町営住宅の申込条件としましては、本町への住所登録・基準に沿った低収入・持ち家が無く・住宅に困窮していることが条件です。また課題としては、保証人や改修工事等が追い付かない状態です。
12	古仁屋 ①	親と同居している場合は町営住宅に抽選申し込みができないのですか？	建設課	基本、世帯が別で低収入、別居後に住居に困窮する事が条件で申込は可能です。
13	古仁屋 ①	子育て用住宅を検討して欲しい。	建設課	現在、本町は、住宅の入居希望者がかなりあり、子育て用の住宅は厳しいと思います。
14	古仁屋 ①	町営住宅で荷物だけおいてあり、使われていない部屋が3－4件程見られる。生活実態がない人は出ていってもらう措置を検討して欲しい（高丘）	建設課	高丘住宅で1件は確認しており、身内の方へ家材道具の片付けをお願いしているところです、長期間入院してる方、他の事情等で留守してる方がいますが、係で連絡等があった部屋への対応は行っています。
15	古仁屋 ①	避難場所にも指定されている高丘集会所が危険家屋となっているので修繕をしていただきたい。	建設課	今年度に予定し概算で計上した予算では、完全復旧出来るのか検討したうえで改修を行いたいと思います。
16	古仁屋 ①	瀬戸内町へ障害児支援学校・分校設置を検討して欲しい。	教委総務課	特別支援学校の設置については鹿児島県の所管事項となるが、町の通学支援事業として送迎バスを運行している。町教委としても特別支援教育の充実を掲げ、特別支援学校との連携による巡回指導や訪問指導の機会拡充に努めている。
17	古仁屋 ①	学校へ特別支援教育支援員の派遣回数を増やしてほしい。	教委総務課	本町は、学校規模からみても他市町村に比べ特別支援教育支援員を多く配置している。今後も、特別支援学校との連携による巡回指導や訪問指導の機会拡充や支援ソフト導入等による特別支援教育の充実に努めていく。

	開催 集落	要望	担当課	回答
18	古仁屋 ①	学校でインクルーシブ教育の推進を図ってほしい	教委総務課	すべての子どもが共に学び成長できる教育の構築に向けて、一人ひとりの教育的ニーズに応じた合理的配慮を充実させるとともに、本人や保護者と丁寧に合意形成を図り、学習環境や支援体制の整備を進め、安心して学べる環境づくりに取り組んでいく。
19	古仁屋 ①	須手地区の港湾施設の防衛省事業の進捗の広報を積極的に情報発信して頂きたい。	総務企画課	須手地区の港湾施設事業について、現時点、実施設計計画の段階であります。今年度、瀬戸内町自衛隊基地対策協議会においても、九州防衛局へ要望活動を行いました。要望活動内容については、瀬戸内町HP・SNS等に掲載してしますのでご確認ください。今後も進捗状況については、広報し情報発信していきたいと考えております。
20	古仁屋 ①	高丘住宅から古仁屋までの一部車道が一車線の幅で狭いので、車線を広げる検討をしていただきたい。	建設課	当該区間については、幅員が狭小かつ歩道が未整備であるため、歩行者等の通行に影響を及ぼしている状況であり、道路整備（拡幅）の必要性については認識しております。 しかしながら、沿道には多くの家屋が存在しており拡幅に伴う民有地等の用地取得が必要となり、事業実施の合意形成や用地取得費用及び居住者の移転補償等、多くの課題が山積することから、現道内における歩行者の安全対策を優先に検討を進めていきたいと考えております。
21	古仁屋 ②	医療・介護分野の人材不足が深刻なので行政の対策を講じていただきたい。奄美看護学校のこども・かいご福祉学科廃止が決定しており、なお人材確保が難しくなることが予想されます。今後新たな計画はありますか？	保健福祉課	本町で就労する医療・介護従事者に対する方が、学生時代に借り入れた奨学金の返済額の一部を町が補助する制度を検討中です。
22	古仁屋 ②	人材不足対策として、特定地域づくり事業協働組合の設置検討を進めてほしい。	総務企画課	特定地域づくり事業協働組合の設置につきましては、地域外からの人材受け入れを促進し、地域内事業者の人材確保を支援する有効な手段の一つであると認識しております。町としても国の制度や他自治体の先事例を参考にしながら、導入可能性について調査を進め、今後は、関係機関や地域事業者の皆様との連携を図りながら、制度の具体的な運用方法や組合設立に向けた課題整理を行い、町としての方向性を定めていきたいと考えています。
23	古仁屋 ②	物価高騰により生活困窮者も更に生活が困難となっているので支援を検討して頂きたい。	その他	（保健福祉課）国の物価高騰対策支援対策制度等、活用できる支援対策があれば検討していきたい。 （総務企画課）今後国の交付金を活用し、水道基本料金の減免を実施予定としています。

	開催 集落	要望	担当課	回答
24	古仁屋 ②	現在町内の古仁屋市街地から遠方で死亡確認をしに行っているが、今後遠隔医療の推進に伴い、死亡確認を行える特定看護師の制度導入を検討していきたい。	保健福祉課	今年度から離島悪天候時等において遠隔診療を実施予定である。遠隔診療の充実と並行して遠隔での「看取り」も可能となるよう「特定看護師養成研修」の積極的取得を働きかけていきます。
25	古仁屋 ②	薬剤師の訪問回数（現在は1～2回から1回への調整案）など、離島への医療・薬剤提供体制を官民ともに検討して頂きたい。	保健福祉課	遠隔服薬指導等の導入も視野にいれながら、検討してまいります。
26	古仁屋 ②	介護のグループホームが町内に1か所しかないので、町外でサービスを受けに行ってしまう。町内でもサテライトでアパート受け入れなど検討していきたい。	保健福祉課	福祉・介護事業所との定例会で議題にあげ協議したい。
27	古仁屋 ②	子ども食堂を開催する時、調理場などもっと簡単な手続きで借りられないか？	保健福祉課	簡易手続できるよう工夫します。
28	古仁屋 ②	介護ロボットは金額が高くハードルが高いので介護に関しての補助金も考えてほしい。	保健福祉課	介護に関しては様々な制度があり、それぞれの補助がありますが、具体的な事案（困り事）につきましては、様々な制度に照らし合わせ対応を検討したいと思います。
29	古仁屋 ②	青年の方からの意見で、自分で何も出来ない方は役場が親代わりに同意書を書いえもらえないか？	不明	
30	久根津	奄美アイランドドローン株式会社は飛行機代に1時間15万円近くかかっているが、採算は取れているのか？採算は取れる見込みがあるのか？	総務企画課	衛星通信費により運航費用が高い状況であることは事実です。AIDでは安全を棄損しない範囲での衛星通信費を漸減させる努力を進めています。一方、運んできて欲しい時にコストをかけて運ぶケース（オンデマンドでの医薬品配送、災害時の緊急配送）や物流以外の計測業務などでドローンを活用していくケースを増やして、現在行ってる物流事業のコストインパクトを減らしていく努力を行うよう町としてAIDに促してまいります。
31	久根津	町の財政が厳しい中で、ドローン事業が優先され、住民の要望が財政理由で後回しになるケースもあるのではないかと感じている。	総務企画課	実施事業の選定は、各事業の背景等を考慮し、事業の選択や優先度を図り、政策的な判断により行われます。
32	久根津	久根津集落の避難場所（公民館）に寝具設備がなく、過去の避難時に不便を感じた経験から、町の方で避難用の寝具の設置を検討して欲しい。	総務企画課	各集落避難所にての寝具設備（備蓄品）については、令和4年度に配備済みです。地区事で数量が変わりますが、久根津地区はエアーマット（5台）・簡易ベッド（5台）・屋内用テント（2台）を配付設置としております。

	開催 集落	要望	担当課	回答
33	久根津	近隣で地震が頻発しているので、津波発生時の避難場所や避難経路の明確化をしていただきたい。	総務企画課	津波発生時の緊急避難時の心得として、まずは高い場所へ速やかに避難する事です。又、防災行政無線やテレビ等で正しい情報を入手する事が大切です。普段から、地域の防災力を高める為、地区の自主防災組織にて年数回程訓練し協力体制の確認をする事が、非常に大事な事だと考えます。
34	久根津	県道やトンネル工事の進捗、通学路の未整備区間、土地問題による工事の遅れ、工事車両による危険性など、道路インフラと安全確保を検討して欲しい。	建設課	県道については、瀬戸内事務所への要望をお願い致します。
35	久根津	（奄美市の水道基本料償還施策）奄美市が物価高騰対策として2025年7月から12月の6か月間、水道基本料を全個人・法人・団体対象に償還する施策を紹介。財源は国の物価高騰対応重点支援、地方創生臨時交付金、市の財政基金調整基金繰入れて合計1億6,128万円をしていたが、瀬戸内町でも水道基本料金減免の検討して欲しい。過去にコロナ禍で公民館の水道基本料金減免を提案したが実現せず。集落集会施設（約50か所）の基本料金減免を提案したい。	水道課	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した水道基本料金の減免につきましては、交付金の限度額によってはその他財源からの充当も必要となってくることから、財源等を考慮した上で実施可能な期間や時期を検討したいと思います。
36	久根津	今年はハブの出没が多いとの声を受け、各集落に簡易抽出器（2機で3,000円以内）を設置する提案。瀬戸内町集落約50団体に15万～16万円の予算で町民の安全を図ってほしい。	町民生活課	予算が伴うので総務企画課と協議したい。
37	久根津	奄美アイランドドローン株式会社との契約や職員派遣、財政手続き等に関する監査結果と議会の対応について説明。監査で複数の指摘事項があり、今後の改善対策は？	総務企画課	監査からの指摘事項に関しては、対応を行っています。今後はコンプライアンスを重視し適正な事業進捗を図ります。
38	久根津	しまバスの乗り放題券が一部バス車内でしか買えず不便と感じたことがあった。高齢者や観光客のために本社・空港・主要発着地での購入できるようにしていただきたい。	商工交通課	現在、せとうち海の駅発の1便(6:40発)、2便(8:22発)、3便(9:52発)がバス車内での購入、南部交通事務所での購入(乗車予定日の1週間前から)が可能です。 今後、主要発着地等で購入できるよう、しまバスと協議をしていきたいと思います。

	開催 集落	要望	担当課	回答
39	久根津	星空・海岸線の観光資源活用をし、持続可能な観光開発（SDGs）推進とPR強化をしてほしい。	水産観光課	今後も観光協会と連携しながら、観光資源の活用に努めていきたいと思います。
40	久根津	Aコープ付近のトイレ臭気について観光客からも指摘があり、改善してほしい。	水産観光課	清掃委託者からの現場の情報収集を行い、必要な対応をとっていききたいと思います。
41	久根津	高齢者や子供が多い地域で、スピードを出す車への対策として、飛び出し注意の看板設置や県道にあった「止まれ」標示を再度検討してほしい。	建設課	県道については、瀬戸内事務所への要望をお願い致します。
42	久根津	古仁屋市街地が老朽化して寂しくなっているので、商店街の改修工事支援をもっと力を入れてほしい	商工交通課	商工会の支援として、設備資金や改修費の融資など様々な制度（マル経融資制度・信用保証制度・瀬戸内町利子補給補助金）があるのでご活用いただければと思います。
43	久根津	ヤドリ浜にて地面に直火でBBQをしていたので、注意喚起をしていただきたい。	水産観光課	ヤドリ浜キャンプ場の利用については、電話等の問い合わせがあった場合、これまでも直火は行わないようお伝えしているところです。今後は、パンフレット掲載や定期的にSNS等で発信を行い、周知を図りたいと思います。
44	久根津	瀬戸内町のラジオを再開してほしい	総務企画課	これまでラジオ放送業務を担って頂いた、一般社団法人せとうちラジオ放送の解散届を受理し、令和7年7月11日付けて「せとうちラジオ放送局の開設及び運営に関する基本協定」を解除し事業を終了することとなりました。 今後は既存の情報発信媒体の更なる活用を検討・継続し迅速かつ確実な情報発信に努めて参ります。
45	久根津	農業被害（カラス対策）が深刻なので、補助事業による防止策を講じてほしい。	農林課	鳥獣被害対策実践事業【鳥獣被害防止対策総合交付金:1羽あたり捕獲に対して200円（国）800円（町） 合計1,000円】にて防止策を講じていますが、更なる防止策を県と協議し検討いたします。
46	久根津	油井スサレにあるサキシマスオウノキの宣伝のために看板設置を検討して欲しい。	水産観光課	宣伝看板設置による、観光客等への安全対策や景観維持管理、人による踏圧被害など諸問題が想定され、現時点で看板設置は考えておりません。
47	池地	発電所までの道路の木々が生い茂っており、停電の対応で向かう際に大変である。高齢化で人口減のシマなので行政の支援をして伐採を行ってほしい。	その他	（建設課）集落支援事業を活用し、対応もお願いしたいと思います。 （農林課）鉄塔までの道路は農道で度々、相談を受けているが耕作地がなく、農林課として対応は難しい。九州電力からの相談であれば総務企画課と協議を行いたい。

	開催 集落	要望	担当課	回答
48	池地	学校存続対策を引き続き一緒に検討して欲しい。	教委総務課	学校や存続委員会とも協議の場を持ち、かけろま留学制度を活用しての留学生の確保やそれに向けての環境整備について協力して取り組んでいく。
49	池地	・フェリー運賃の負担 池地集落民が、フェリー欠航や便がない場合、伊子茂から池地まで貸切船を利用する際に片道5000円もの運賃がかかる。中渡し船乗車の支援制度も検討して頂きたい。	総務企画課	現行の制度（町営定期船欠航に対する補助金交付要綱）においても、伊子茂から池地の区間は補助の対象です。ただし、各島1日1往復分となります。
50	池地	海の駅のエアコンの効きが悪く、待っている時間に窓ガラスからの日光がきついので対策を講じてほしい。	商工交通課	遮光カーテンを設置すると、景観を遮ることになるため、日光のきつい場合は、奥の方でのご休憩をお願いします。
51	池地	春先から小さい虫が大量発生し、都会からの来訪者に大きな被害が出ている。過去に対策が検討されたが、その後の対応状況が不明で、毎年発生するため再度対策を検討して欲しい。	町民生活課	3年前（2022）に民間駆除業者がボランティアで「ヌカカ防除及び生息調査」を行ったが、特に効果がある防除は見つからなかった。（※1 調査記録はあるが、民間業者所有の記録であり、勝手に公表はできない。）（※2 名瀬保健所にヌカカが多く出沒する時期、海岸に薬剤を散布してよいか確認したが広範囲への薬剤散布は認められないとの回答であった。）
52	池地	休耕地が増加しているので、農業支援対策を検討して欲しい。	農林課	現在、県営事業にて中山間地域総合整備事業（加計呂麻・請島・与路島）の事業計画を策定中なので、集落より要望書を提出してもらいたい。また休耕地の地権者の同意書が必要となるため、併せて提出されると県への要望がスムーズに進むと思われる。
53	池地	奄美空港から海の駅までの案内が不明瞭で、観光客が迷う。地図や案内表示の改善、海の駅の明記、観光案内所の地図の充実を図ってほしい。また、瀬戸内町の観光案内の地図看板にて請島、与路島が無い箇所があるので再度看板設置を検討して欲しい。	水産観光課	デジタル化が進み、カーナビや携帯によるナビ案内で目的地へ行けることから、空港から本町までの案内板設置については考えていません。本町内の看板については、今後より良いものとなるよう調査を行いたいと思います。また、請・与路島のない看板については、情報提供願います。

	開催 集落	要望	担当課	回答
54	池地	集落住民が減り、集落経営が厳しい状況となっています。区長手当がずっと変わらないので、待遇を再度検討していただきたい。	総務企画課	規程により、嘱託員報償の額は決まっております。均等割、世帯数割、距離割、地形割、その他によって算出して得た合計額としております。集落民が減るということは、いわば世帯数割に影響が出てきますので、本来であれば集落民減少イコール世帯数割の減少となりますが、その部分については集落経営が厳しい状況であるため据え置きとしております。待遇の検討については、これまで保険証や税の納付書など個人情報関係の書類については、嘱託員へ依頼しておりましたが、7年度より「信書」扱いということで、すべて役場から郵送させていただきます。そのため、嘱託員の業務についてはかなり減少しているものと思っております。したがって、嘱託員報償については、現時点での変更は考えておりません。
55	池地	持続可能な集落経営を行うために、集落の維持管理費で更なる支援を検討して頂きたい。	総務企画課	これまでコミュニティ職員の配置や集落等支援対策強化事業補助金等の活用などを通じて、地域の自立的な運営を支援してまいりましたが、今後も集落の維持管理に対する支援のあり方について、関係部署や集落代表者の皆様と協議を重ねながら、制度の見直しや新たな支援策の導入を検討していきたいと考えています。
56	池地	請島・与路島の世帯に対して、光ケーブルが開通していない島でもあるのでスターリンクの初期導入費用の支援を検討して欲しい。	総務企画課	昨年度地区に導入致しましたスターリンクで通信速度等、有効性につきましては確認出来ているところでございます。導入に対しての補助につきましては、光回線が通じている地区におかれましても、ご自宅にWi-Fiを設置する費用は個人負担となっている為、公平性の観点から個人向けスターリンクの設置に関しましても個人負担での対応をお願いしたいと考えております。
57	徳浜	現在の集落の人数で集落維持活動を行うのは困難なので、行政の支援を頂きたい。	総務企画課	これまでコミュニティ職員の配置や集落等支援対策強化事業補助金等の活用などを通じて、地域の自立的な運営を支援してまいりましたが、今後も集落の維持管理に対する支援のあり方について、関係部署や集落代表者の皆様と協議を重ねながら、制度の見直しや新たな支援策の導入を検討していきたいと考えています。

	開催 集落	要望	担当課	回答
58	徳浜	住める空き家はなく、定住促進住宅の建設を検討して欲しい。	総務企画課	町としても今後の定住支援の柱となり得る重要な施策であると認識しており、現在、空き家バンク制度の改善や既存住宅の改修支援に加え、新たな住宅整備の可能性についても検討を進めていきたいと考えています。
59	徳浜	(浄化槽・水源問題と資金調達) 食事処などを行うためにも集落の浄化槽対策を町の方で講じていただきたい。以前提案頂いたものだと集落負担が数百万となるので、今の集落経営からすると厳しいので町の方でご支援頂き、設置して頂きたい。	水道課	水道事業の独立採算制の原則により、水道課と致しましては指導、助言を行う立場となっております。が、住民の皆様の生活水の安定確保、衛生面における問題等の解消は急を要する事であることから、県単補助事業や、その他交付金事業、又は小規模水道の新たな構築手段等について有識者を交え協議検討中であります。 また、既施設の修繕や維持管理等につきましては町の定める『瀬戸内町集落水道施設改良事業等に対する補助金交付要綱』に於いて、工事費の2分の1以内の補助が適用されますので、施設の修繕等に活用されることをお願い致します。
60	徳浜	加計呂麻島から本島へ産業廃棄物処理を移動させる費用がかかるので産業廃棄物処理費用の補助を検討して頂きたい。	町民生活課	現在、建設課の方で瀬戸内町老朽危険空き家等除去促進事業も関係があるので協議してまいりたい。
61	徳浜	現在古仁屋～生間間の定期船も走っておらず、フェリーかけろまの運航頼りとなっている。そんな中、台風や高潮によるフェリーかけろまが欠航になるケースがでてきたので県への要望をしていただきたい。	商工交通課	フェリーかけろまが機関整備等で運航できない場合は代船運航で対応をしていますが、台風や高潮時には安全上の問題で代船を運航することはできません。生間港の高潮時の問題は県も認識しています。
62	徳浜	観光地・遺跡の清掃活動を定期的に行っていただきたい。	水産観光課	観光施設管理人による伐採等維持管理年間委託契約を行っておりますが、今後特に気になる部分があれば、随時水産観光課までご連絡ください。
63	徳浜	島尾敏夫文学記念碑等の歴史を学べる遺跡等の清掃活動を学校教育で行っていただきながら、歴史を学ぶ機会に繋げることはできませんか？	教委総務課	郷土の遺跡等については、学校教育における郷土教育の一環として、総合的な学習の時間や特別活動などを通し、郷土の文化・伝統を学ぶ機会の充実に取り組んでいる。保存活動についても、地域住民や関係機関（団体）の協力も得ながら取り組んでいく。

	開催 集落	要望	担当課	回答
64	徳浜	安脚場集落の水道の濁りがあるので、水道の調査、整備を検討して欲しい。	水道課	安脚場地区における生活用水につきましては、町の定める『瀬戸内町集落水道施設改良事業等に対する補助金交付要綱』に於いて、施設の維持管理、改修及び災害復旧工事等にかかる工事費について2分の1以内の補助が適用されますので、施設の修繕等に活用されることをお願いいたします。また、管理方法や施設改修の工法、配管資機材等については水道課より「指導・助言」を行うこととなっておりますので、ご相談お願い致します。
65	徳浜	加計呂麻島の側溝の根詰まり除去や草刈りを定期的にお願したい。	建設課	加計呂麻はイノシシ等が法面を崩し側溝が土砂で詰まったりの状況です、近隣に業者がいる時には重機借上等で対応して参ります。また、草刈り等は、鎮西地区2人を月15日雇用して対応していますが、重機等もなく追い付かないのが現状です、実久地区は、業者へ業務委託にて対応して参ります。
66	徳浜	諸鈍体験交流館のシアタールームを一般の人が主催として使えるようにできますか？	水産観光課	必要な手続きを行えば問題はありません。加計呂麻島展示・体験交流館利用促進を図る上でも、多いに活用して欲しいと思います。
67	徳浜	使える場合、どのような利用が可能でしょうか？地元で子供や大人もお金を払って利用したいという意見がありました。	水産観光課	映画の上映会などが実施できるものと思います。(過去にも実施例あり)
68	徳浜	諸鈍体験交流館にて、利用者が使える有料コピー機が欲しい。	水産観光課	現在、どなたでも有料にて使用できます。
69	徳浜	諸鈍体験交流館横の川の悪臭問題の対策は講じる予定がありますか？	建設課	現在、集落内における浸水対策及び美化環境保全等については、各集落からの要望に基づき、集落内の河川堆積土砂の除去に取り組んでいるところです。対策に関する要望書を提出していただければ優先順位や緊急性を踏まえたうえで計画的に対応を行いたいと考えております。
70	徳浜	集落作業参加者不足で、若い人が少なく作業が大変であること、町の支援策はありますか？	総務企画課	今年度から集落等支援対策強化事業の中で、集落作業を委託する経費についても補助対象とするメニューを追加しましたので、ご検討いただければと思います。
71	徳浜	子供の遊具・公園・娯楽施設の設置	その他	
72	徳浜	加計呂麻島に子どもたちのための遊具設備が欲しい。	その他	

	開催 集落	要望	担当課	回答
73	徳浜	加計呂麻島の高齢者も楽しめるカラオケなどの娯楽施設があると嬉しい。	不明	
74	徳浜	女性の公共施設のトイレの荷物掛けが高すぎて利用しづらいという声があり、対策を講じることは可能でしょうか？	水産観光課	具体的にどのトイレなのかを町水産観光課まで情報提供願います。
75	徳浜	古仁屋～生間間の定期船の運航がなくなり、貸切船乗り合いをするのにも大変である。町として定期船運行再開への橋渡しや支援はできないか？	総務企画課	古仁屋～生間間の定期船は民間事業者によるものであり、同航路に町営フェリーを運航している町が支援等を行うことはできません。
76	嘉徳	嘉徳集落護岸建設問題の最高裁判所判決において、決着が付いたので町としても県の後押しをし早期着工に尽力を尽くしてほしい。	建設課	県知事への早期完成要望を行っております。
77	嘉徳	町としては、嘉徳護岸工事に関心があまり無いように感じるので、もっと協力をして頂きたい。	建設課	県知事への早期完成要望を行っております。
78	嘉徳	県に任せきりでなく町としても、もっと動いてもらいたい、又嘉徳集落だけの問題として捉えるのじゃなく町の問題として考えて頂きたい。	建設課	県知事への早期完成要望を行っております。
79	嘉徳	（護岸工事により）世界資源遺産が取り消される。奄美だけでなく沖縄北部も取り消される。	建設課	要望の意図や根拠が不明なため回答できません。
80	嘉徳	地デジが見られないので、見れるようにして頂きたい。	総務企画課	8/14 10:30頃 栄区長さんへヒアリング 現在テレビが視聴できないとの発言は過去に受信施設等の故障で視聴できない期間があったが、昨年度集落（嘉徳地区テレビ共同受信施設組合）で修繕をおこない現在は視聴できているとの事でありました。今後の施設維持に対して活用できそうな事業等を調査・検討致します。
81	嘉徳	NHKの受信料も払い、BSしか見れない方もいる。	総務企画課	
82	嘉徳	テレビを見るために去年も集落で70万円ほど負担してる。	総務企画課	
83	嘉徳	国や県に対しての補助金申請等を瀬戸内町に依頼したが、その後がどうなっているか？わからない。	総務企画課	
84	嘉徳	自衛隊の分屯地が出来ても、嘉徳集落には恩恵がなく自衛隊の周辺安定整備事業等を活用し様々な取り組みが出来ないか？	総務企画課	防衛省の、民生安定助成事業等の交付金がありますが必ずしも採択されるものではなく、協議の元、精査したうえ申請となります。まずは、嘉徳集落として何を要望したいのか集落内で協議をし、要望書を提出して頂きたいと思います。

	開催 集落	要望	担当課	回答
85	嘉徳	瀬戸内サーフークラブの方々は、マナー良くごみ拾い等を手伝ってくれる。 （町へ情報提供で回答不要）		
86	嘉徳	河川の草刈り等の町単ですするための基準があれば、教えて頂きたい。集落作業では草刈り機を使える人材が少なく。囑託員が2・3日前から作業をしてくれる。	建設課	河川の伐採は、基準はありません、なるべく集落作業等の協力を貰い、お願いしている所ではありますが、区長からの依頼がある場合には対応を行っています。また、集落支援事業でも対応して頂きたいと思います。
87	嘉徳	集落の船着き場までの道などを整備して頂きたい。現在も使用中である。	建設課	現地確認のうえ現況を把握します。
88	嘉徳	嘉徳橋の下で、以前は集落の方でBBQをしたり出来たのですが、今は出来ないのので整備をして頂きたい。	その他	
89	嘉徳	自衛隊分屯地でトンネル工事をしている、五洋建設様から防災バッグを5個頂いた、山郷集落全体5個ずつ頂いた。 （町へ情報提供で回答不要）		
90	嘉徳	ドローン事業の今後をどうするのか？	総務企画課	来年度以降の事業については本年12月までに方向性を定めます。ドローン活用によるスマートタウン推進事業を進めて、「せとうち未来展望2050」に沿った取組みを進めます。
91	嘉徳	台風時に大島海峡に避難船が入ると、嘉徳から買い物に行ってもAコープ等に食料が売っていない。孤立する可能性が高い。 （町へ情報提供で回答不要）		
92	嘉徳	災害時にも自衛隊分屯地があり少しは、安心ができる。 （町へ情報提供で回答不要）		
93	勝浦	外国籍の方々が土地を購入する場合に条例等を作れないか？	総務企画課	（契約財産係）国に外国人土地取得規制法等がないため、国の動向を注視しながら検討する。 （企画係）現行の法制度においては、外国籍の方による土地取得そのものを一律に制限することは困難であり、町が独自に条例で規制を設ける場合には、憲法や法律等との整合性を十分に考慮する必要があります。そのため、条例制定には慎重な検討が求められる状況にあります。

	開催 集落	要望	担当課	回答
94	勝浦	(外国人の土地購入問題) 県や近隣市町村との連携が必要ではないか？	総務企画課	(契約財産係) 県と協議し、連携を図っていく。 (企画係) このような課題に対応するためには、町単独での取組に限らず、県や近隣市町村との情報共有や連携が不可欠であると考えております。町といたしましても、広域的な視点からの対応を視野に入れ、関係機関との協議や先行事例の調査が必要になると考えています。
95	勝浦	集落内の国道での事故が多くあり、何らかの対応が出来ないか検討をしてほしい。	建設課	国道については、瀬戸内事務所への要望をお願い致します。
96	勝浦	空き家対策等で、危険家屋の対策を出来ないか？所有者が島に在住していない家等の対策を早急にできないか？	総務企画課	空き家対策については、所有者の所在不明や連絡困難といった課題もあり、対応には一定の時間と手続きを要するのが現状です。 島外在住の所有者に対する対応を迅速化するためには、所有者情報の把握や連絡体制の強化、地域住民との連携が不可欠と考えています。町といたしましても、今後さらに空き家台帳の整備を進めるとともに関係機関との連携を強化してまいります。
97	勝浦	阿木名集落において、空き巣や不審者等があるので主要な道路等に防犯カメラを設置できないか？	総務企画課	奄美大島が世界自然遺産に登録され、各地区における不特定多数の方(旅行者等)が、多く来島し不安もあるかと思いますが、まずは各地区での見守りの強化が、犯罪防止として大変重要だと考えられます。阿木名地区でも、大変熱心に朝から見守り活動をされているのを確認しています。まずはすぐ出来る事を、今後も各地区に推奨して行きたいと思っています。
98	勝浦	大雨等の後、水路等の土砂搬出を依頼すると集落が土砂搬出場所を提供しないといけないので、そこをなんとか出来ないか？	建設課	大雨には、集落の山や、近隣の畑から水路へ土砂が流れて来るので、土砂の量が少なければ、集落内に投棄場所等を協力貰いたい、大量の土砂であれば、処分したいと考えています。
99	勝浦	集落にある教員住宅を短期契約で貸すことが出来ないか？	教委総務課	教員住宅は教育委員会が所管する教員用の住宅であるため、一般住民への貸付は原則として行っていない。教員が入居する見込みのない廃校となった学校の教員住宅等については、町長部局へ移管し、用途を変更したうえで町民向けに貸し付けできるよう進めていく。

	開催 集落	要望	担当課	回答
100	勝浦	役場に様々な陳情やお願いをしても、予算が無いで断られたりするので、予算を柔軟に取り扱うことが出来ないか？	総務企画課	予算は地方財政法第3条で、「地方公共団体は、法令の定めるところに従い、且つ、合理的な基準によりその経費を算定し、これを予算に計上しなければならない。」と定められており、議会にて議決されることにより成立します。実施事業の選定は、町の限られた財源の中で事業の背景等を考慮し取捨選択や優先度を協議し決定しています。今後は事業採択に関し、丁寧な説明を心がけます。
101	勝浦	瀬戸内町の職員数は他の市町村と比べ適正か？	総務企画課	有人3島を含む広大な行政区域を有する条件等を鑑み、概ね適正であると考えます。
102	与路	戦後80年、与路にも戦跡として砲台跡等がある。歩道整備ができないか。	建設課	道路事業における当該整備の事業実施は厳しいと思われますが、戦跡（砲台跡地（観光地））へアクセスする歩道整備の必要性で整理できれば他の所管（観光・教育等）での検討も可能ではないかと思われます。
103	与路	洞窟もあるが、観光に活かせないか。	水産観光課	町として観光客等の安全対策を第一に勘案すると、現時点で与路島の洞窟を観光資源として活用していく考えはありません。
104	与路	月2回あるが、天候悪い時に欠航になるため、ドローンはいかがかなと思っている。	総務企画課	ドローンによる与路島への物資輸送は、せとなみ運航の補完を目的としています。今後は住民の皆さんにドローン運航の条件等についてご理解の促進に努めます。
105	与路	せとなみに左右される生活。特定女性健診がせとなみドックの日で日帰りできない日程であり、行けなかった方が多い。時間への配慮がほしい。	保健福祉課	日帰りできる日程で調整していきたいと思います。
106	与路	選挙も土曜が本番だが、投票開始が7時であり、せとなみが7時に出発する。（せとなみ時間への配慮が欲しい。）	商工交通課	当日帰島後も投票できるよう、請島・与路島の投票時間は17時までの設定としているため、せとなみの時間変更は考えていません。（与路港到着は16時10分）
107	与路	与路小学校の各イベントなどお知らせの中で日曜が多く、子どもに諦めてもらうことが多い。（せとなみ時間への配慮が欲しい。）	商工交通課	質問の趣旨がよく理解できませんが、日曜日は古仁屋発の日帰りののできるダイヤとしている。現段階では時間変更は考えていません。
108	与路	オーレオーレというビジターセンターオープンに向けて準備中。観光客に立ち寄ってもらって与路島を知ってもらう資料など準備、またお茶できるスペースについても準備中。（町へ情報提供で回答不要）		

	開催 集落	要望	担当課	回答
109	与路	海の駅のパネルに請ユリは紹介されていたが、与路と請島だけ名称がない。これはいかがなものか。5つの旅については、地図にすら載ってない。	水産観光課	設置・管理者が町ではないため、詳細は分かりませんが、機会をとらえ設置者に伝えたいと思います。
110	与路	ドローンは来年度契約をしない場合は、どうなるのか。	総務企画課	来年度以降の事業については本年12月までに方向性を定めます。ドローン活用によるスマートタウン推進事業を進めて、「せとうち未来展望2050」に沿った取組みを進めます。
111	与路	与路島の公園は子どもが遊べる状態でない。ブランコが欲しい。	農林課	集落地域整備事業で農村公園を整備（平成13年度）したが、新たな施設設置となると農林課だけでは対応ができないため、要望書を提出してもらい協議を進めたい。
112	薩川	ドローンではどれくらいまで運べるか？	総務企画課	現在の貨物切り離し装置を付けた運航方式での運送可能重量は15kgで航続可能距離は往復約90km（片道45km）です。 Fazer R G2機体の能力としては、以下のメーカースペックとなります。 最大飛行時間：約100分 航続可能距離：約90km 最大計測面積：約100ha 最大積載量35kg
113	薩川	ドローン事業において1回で10数万円かかるようですが、どうか？	総務企画課	衛星通信費により運航費用が高い状況であることは事実です。AIDでは安全を棄損しない範囲での衛星通信費を漸減させる努力を進めています。一方、運んできて欲しい時にコストをかけて運ぶケース（オンデマンドでの医薬品配送、災害時の緊急配送）や物流以外の計測業務などでドローンを活用していくケースを増やして、現在行ってる物流事業のコストインパクトを減らしていく努力を行うよう町としてAIDに促してまいります。
114	薩川	ドローンを推進しているのか。町民の負担であるならば、しっかり検討すべきでは。	総務企画課	現在、町ではドローン活用によるスマートタウン推進事業を進めており「せとうち未来展望2050」に沿った取組みを進めています。現在のAID事業資金は奄振交付金の活用となっています。

	開催 集落	要望	担当課	回答
115	薩川	中学校の三叉路から芝に向かっては橋まで町道となっているが、水が溜まりっぱなし。補修はできないものか。その先もクラックが激しい。鉄筋が錆びると長くない。毎年調査はしている。	建設課	現地確認のうえ対応（修繕等）を検討します。
116	薩川	徳洲会病院の朝の迎えはあるが、帰りはバスになるが、古仁屋行きは午前に無いため歩いて帰って不便だった。	商工交通課	現在、自家用有償旅客運送（公共ライドシェア）の導入について検討中であり、令和7年11月より実証運行を始める予定です。 今後、バスの時間帯が合わなかった場合等には、ぜひ、この自家用有償旅客運送（公共ライドシェア）をご利用いただけたらと思います。
117	薩川	（フェリー関連）加計呂麻住民としては本島の格差を感じる。今はレンタカーを加計呂麻へ航送できなくなっている。（町へ情報提供で回答不要）		
118	薩川	フェリーにレンタカーは乗せれないはずなのに、（乗せた結果）帰れなく困っているので、乗せる段階で判定し省くことはできないか。	商工交通課	レンタカー会社によって、対応が違い、レンタカー使用者に判断を委ねています。また、気象条件が悪い日は、事前に条件付き運航（欠航する場合がある旨）を伝えている。
119	薩川	ゆうたけ（徳洲会）前の駐車場に役場や住民でない駐車場が停まっている場合がある。	総務企画課	職員へ掲示板にて注意喚起済み（8/22）
120	薩川	加計呂麻住民の車を登録管理できればいいのではないか。	税務課	（税務課）瀬戸内町に登録してある軽自動車に関しては、把握している。
121	薩川	教員住宅について、3名が借りたいと申し出たが、1名は借りれたが2名が借りれなかった。ダメな理由が知りたい。移住促進の意味では貸し出した方が良いのでは。	教委総務課	教員住宅は教員向けの住宅であり一般町民に貸し付けるものではない。十分な余裕がある場合、期限を定めて個人に貸し付けることもあるが、企業や団体への長期にわたる貸付は行っていない。用途変更による貸付ができるよう、廃校となった学校の教員住宅については定住促進対策（空き家対策）部局など、適切な部局への移管を進めていく。
122	薩川	（担当者が）教員住宅の貸し出しをしたくないのが見える。	教委総務課	教員住宅は教育委員会が所管する教員用の住宅であるため、一般住民への貸付は原則として行っていない。教員が入居する見込みのない廃校となった学校の教員住宅については、定住促進対策（空き家対策）部局など、適切な部局へ移管し、用途を変更したうえで町民向けに貸し付けできるよう進めていく。

	開催 集落	要望	担当課	回答
123	薩川	芝にドクターヘリポートを作って欲しい。以前要望書を提出し却下された。土地はあるがサイドに国の建てた電柱があり、これが問題という風に聞いた。電柱を動かせるなら可能だと思っている。	総務企画課	前回同様の回答となりますが、場所については奄美ドクターヘリ運航会社が現地調査を行っており、地盤傾斜及び障害物等があり不適地との回答を受けております。又、照明灯の移設については係留施設の照度を考慮して設置しておりますので、移設は出来ません。
124	薩川	瀬相の海上タクシー乗り降りばに照明がなく、死亡事故が起きた。海上タクシーの場所に照明が必要。薩川も救急艇の照明が一部故障したまま、時間タイマーも夜7時に切ってる。救急艇や漁業関係者も夜使っている。安全を確保してほしい。	建設課	瀬相港の照明灯については、夜間の定期船等の接岸状況を踏まえ照明時間を延長して対応しております。 薩川地区の照明についても、船舶の利用状況を踏まえ照明時間の延長を検討いたします。
125	薩川	防犯上の問題からフェリーの乗船名簿が必要では→（住民）調べたが乗船時間上免除可能となっている。検討していただきたい。島民はカードなどで対応できるのでは。	商工交通課	フェリーかけろまは、港から往復2時間以内の平水区域を航行する船舶で有るので乗船名簿の作成は考えていません。
126	薩川	ノーヘル、原付二人乗りを通報したが逃げ切られた。乗船時の名簿があれば逃げきれないのでは。	商工交通課	このような事案が発生した場合は、フェリーかけろま内の防犯カメラの確認を求められた場合には協力を行っている。